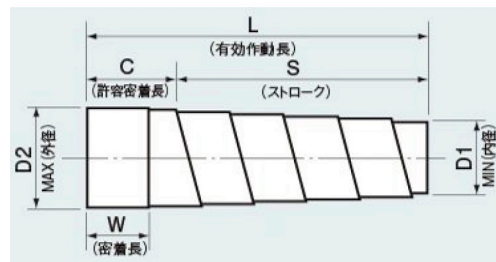


●スクリーカバー寸法選定

下記の表は標準寸法表です。次の6項目の要求仕様をご連絡いただければ、機種を選定をさせていただきます。

- ①ねじ・シャフト径 ④許容大口径部外径(D2)
- ②有効作動長(L) ⑤使用状態(縦／横)
- ③許容密着長(C) ⑥使用状況

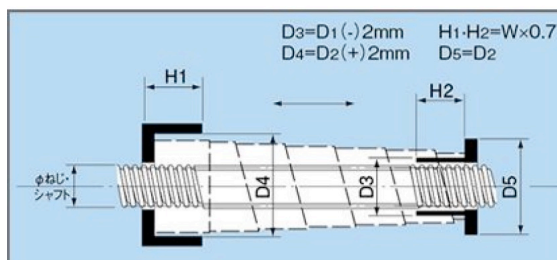


●スクリーカバー受け治具寸法

下記の受け治具寸法をご参考に、受け治具を製作してください。スクリーカバーは伸縮時、回転運動を伴いますので、余りしっくりした両受皿は避けてください。

- ・大口径部外径誤差 = $D2 - (0 \sim 3\text{mm})$
- ・小口径部内径誤差 = $D1 + (0 \sim 2\text{mm})$
- ・伸縮時の大、小口径寸法変化 = $0 \sim 3\text{mm}$

※当社では、D2(外径)寸法表示は密着長時(Max状態の時)に測定し、D1(内径)は有効作動長時(Min状態の時)で寸法表示してあります。



●標準寸法表

カタログ No.	D1	L	W	D2	
020-0100-020	20	100	20	28	
020-0200-020		200			
020-0250-025		250	25	36	
020-0300-030		300	30		
020-0400-035		400	35	41	
025-0080-020		25	80	20	34
025-0200-025	200		25	39	
025-0250-025	250			44	
025-0300-030	300		30		
025-0400-035	400		35	45	
025-0500-040	500		40	47	
030-0100-020	30		100	20	39
030-0200-025			200	25	48
030-0250-030		250	30		
030-0300-035		300	35	49	
030-0500-050		500	50	51	
030-0750-050		750		60	
030-0800-050		800	61		
035-0100-020		35	100	20	50
035-0200-025	200		25	56	
035-0250-030	250		30		
035-0300-035	300		35	57	
035-0500-050	500		50	60	
035-0750-050	750			69	
035-0900-050	900		71		
040-0100-020	40		100	20	54
040-0200-030		200	30	59	
040-0250-035		250	35		
040-0300-040		300	40	60	

カタログ No.	D1	L	W	D2
040-0500-050	40	500	50	65
040-0700-060		700	60	68
040-1000-075		1000	75	72
040-1300-075		1300		80
045-0100-020	45	100	20	65
045-0250-035		250	35	64
045-0300-040		300	40	
045-0500-050		500	50	76
045-0700-065		700	65	
045-1000-075		1000	75	83
045-1300-100		1300	100	
045-1500-100		1500		88
045-1800-100		1800		100
045-2000-100		2000	103	
050-0200-035	50	200	35	66
050-0250-040		250	40	67
050-0300-050		300	50	68
050-0500-050		500		81
050-0700-065		700	65	82
050-1000-075		1000	75	90
050-1300-100		1300	100	89
050-1500-100		1500		97
050-1800-100		1800		109
050-2000-100		2000		113
055-0200-040	55	200	40	70
055-0250-050		250	50	72
055-0300-050		300		82
055-0500-065		500	65	82
055-0700-075		700	75	83

カタログ No.	D1	L	W	D2
055-1000-100	55	1000	100	87
055-1300-100		1300		94
055-1500-100		1500		102
055-1800-110		1800	110	109
055-2000-110		2000		114
060-0150-030		60	150	30
060-0300-050	300		50	82
060-0500-075	500		75	84
060-0700-075	700		100	90
060-1000-100	1000			93
060-1300-100	1300			102
060-1500-100	1500		110	109
060-1800-110	1800			114
060-2000-110	2000		116	
065-0150-040	65		150	40
065-0300-050		300	50	87
065-0500-075		500	75	90
065-0700-075		700	100	97
065-1000-100		1000		100
065-1300-100		1300		110
065-1500-110		1500	110	112
065-1800-125		1800	125	111
065-2000-127	2000	127	120	
070-0200-040	70	200	40	99
070-0300-065		300	65	88
070-0500-075		500	75	95
070-0700-075		700	100	104
070-1000-100		1000		105
070-1300-100		1300		115
070-1500-125		1500	125	110
075-0300-065	75	300	65	92
075-0500-075		500	75	100
075-0700-100		700	100	99
075-1000-100		1000		112

カタログ No.	D1	L	W	D2
075-1300-125	75	1300	125	109
075-1500-125		1500		115
075-1800-125		1800		124
075-2000-125		2000		110
080-0100-040		80		100
080-0300-065	300		65	98
080-0500-075	500		75	107
080-0700-100	700		100	106
080-1000-110	1000		110	111
080-1300-125	1300		125	116
080-1500-125	1500			123
080-1800-125	1800			138
085-0300-075	85	300	75	101
085-0500-100		500	100	106
085-0750-110		750	110	111
085-1000-125		1000	125	114
085-1300-125		1300		124
085-1500-125	1500	138		
090-0300-075	90	300	75	107
090-0500-100		500	100	111
090-0750-125		750	125	114
090-1000-125		1000	127	122
090-1300-127		1300		137
090-1500-127		1500		140
090-1800-127		1800	148	
095-0300-075	95	300	75	114
095-0500-100		500	100	117
095-0750-125		750	125	119
095-1000-125		1000		127
095-1300-125		1300	133	
100-0300-075	100	300	75	119
100-0500-100		500	100	122
100-0750-125		750	125	125
100-1000-125		1000	125	133
100-1000-125		1000		133

※上記寸法以外の特殊サイズ及びステンレス材も製作いたしますので、お問い合わせください。

●取付け及び使用上の注意

『取付け上の注意』

- ①スクリーカバーは圧縮状態で梱包されており、バネ圧が大変大きいため組込みにあたり、取扱いには十分にご注意ください。また、止め金を外すときに、手で押さえ難い程のバネ圧を有しているサイズの製品もあります。
- ②組込みに際し、出来るだけ密着に近い状態にてお取付ください。
- ③絶対に、完全分離状態(自由長)にはしないでください。
- ④スクリーカバーの作動は、有効作動長以上には伸ばさないでください。
- ⑤打痕など外部からの強い衝撃により、スライドバネ圧のバランスが崩れる場合がありますので、ご注意ください。
- ⑥縦型使用の場合は、大口径部側が上部になるようにセットしてください。スクリーカバーに貼り付けてあるラベルの文字「SCREW COVER」の向きに合わせて、ご使用ください。
- ⑦特に、凝固・粘性の強いオイルは、絶対に使用しないでください。潤滑性の良いオイルの部分付着の場合は、伸縮バランスを保つため、全面にムラなく塗布してください。
- ⑧移動中のハダカ製品の落下、取付け中の傷による微小傷付き製品や、自由長(飛び出し)状態となった製品のご使用は、伸縮不良及び破損に繋がりますので、使用しないでください。

『定期点検』

- ①スクリーカバー表面の油切れには十分ご注意ください。
- ②油切れの場合は、上記『取付け上の注意』の⑦項の実施をお願いします。
- ③油の塗布は、毎日1回程度の実施をお願いします。
(当社出荷時使用オイル: COSMO ノンラストP1020)